

## 二戸市立中央小学校実践区

- 「テーマ」
- 震災を超えて・新たな教育課題への取組  
組織の見直し・地域コミュニティ再生の取組
  - PDCAサイクルによる推進の取組  
年間を通じた全県共通課題・モデルプログラムの取組
  - 地域ぐるみによる「いわての復興教育」の取組  
防災教育・被災地支援交流・地域を担う人材育成の取組

活動のようす



## 『共に学び みんなで育てよう みなわっ子』

～ 生活習慣づくり 家庭学習・読書の推進をめざして ～

### 1 地域の教育課題

家庭学習について

(H21・H22「保護者アンケート」より)

- 宿題しかやらない。学習時間が短い。声をかけないとやらない。

基本的な生活習慣について

- 夜更かしをしたり朝ごはんを食べないことから、朝から体調不良の子がいる。

### 2 役割分担と年間の計画

- 課題解決のためのそれぞれの役割  
(平成23年度二戸市教育振興運動推進協議会)
- <子ども> 自ら学ぶ力を養うとともに、ともに生きる心を育む
- <保護者> 家庭の教育力の向上を図り、『家風』づくりに努める
- <先生> 学習指導・校外指導を通して望ましい子ども像を目指し、『校風』づくりに努める
- <地域> 地域の子どもたちに目を向け、『郷風』づくりに努める
- <行政> 教育振興運動の積極的推進を図るため、生涯学習の環境整備に努める
- 課題解決のための年間の取組み
  - 1 家庭学習の習慣化
  - 2 基本的な生活習慣と望ましい生活リズムの確立
  - 3 家庭読書の推進
- ◎ 中央小スクールマニフェスト(まなびフェスト)との連携
- ◎ PTA 組織を母体として、家庭・地域と連携して、子どもの健全育成に取組む

### 3 取組みの様子

- 1 家庭学習の習慣化
  - (1) 学年目標時間の設定(「まなびフェストに沿って」)
  - (2) 中央小「家庭学習の手引き」の活用
  - (3) 家庭学習強化習慣の取組み
    - ・ 学校全体・・・年1回
    - ・ 学年では・・・実態に応じて1～2回
- 2 基本的な生活習慣の確立
  - (1) 「早ね早おき朝ごはん」の取組み
    - ・ 親子で計画
    - ・ カードで取組み
    - ・ 親子で振り返り
    - ・ 「わが家のかんたん朝食レシピ集」
  - (2) 親子で学ぶ食事の大切さ(食育講演会)  
「身体づくりのための栄養バランス」
- 3 読書活動の推進
  - (1) 読書講演会  
「子どもと本の出会いのために」
  - (2) 「テレビを消して読書しよう」の取組み  
6月・・・岩手大円卓会議共同行動への参加  
11月・・・読書月間中取組カードを使って
  - (3) 図書ボランティア「サンフラワー」による学校支援活動

### 4 課題解決を判断する評価の方法

評価の方法：保護者から評価を出してもらう「学校評価アンケート」の実施

- 家庭学習目標時間の設定  
目標：低学年 30分/中学年 45分/高学年 60分以上  
評価：どの学年も目標時間を達成できた。
- 早ね 64%/早起き 82%/朝ごはん 97%  
評価：3項とも3年間で少しずつ達成状況が改善されたが、早ねは達成できたのが6割程度だった。